

MFA

2012年度JFAモデル地区トレセン報告



2013. 3. 16

三島地区トレセンU-12
静岡県立三島北高等学校

稲橋 徳彦

昨年度の課題

- ラージグループの形成（24名→34名、可能性のある選手の発掘）
- トレセンマッチデーの活用によるボトムアップ（常時20名程度が参加できることが理想）
- トレーニング開催日の変更（火→月）
- 勝負に拘わらないがある程度の結果を残す
- 少年団指導者のトレーニング見学・参加
- 指導者へのFee（清水TCや2・3種も支給）
- （ ）は改善

現 状

- 4種登録チーム

三島市内10少年団（三島北上SC、錦田FC、向山SS、三島西SSS、三島北VERDURE FC、徳倉SSS、三島東SSS、長伏SSS、三島山田SSS、沢地SSS）

現 状

- メンバー34名 (FP30名、GK4名)
- 三島北上SC4名、錦田FC10名、向山SS5名、三島西SSS3名、三島北VERDURE FC4名、徳倉SSS2名、三島東SSS5名、長伏SSS1名



現 状

- スタッフ

代 表 渡辺 勝

監 督 稲橋 徳彦

コーチ 下山 浩史

(MFA理事長)

萩田 翔

GKコーチ 金子 計司

(U-11監督)



ねらい

- 個の育成

ボトムアップ



プルアップ



ねらい

- 育成年代で身につけなければならぬもの

オーガナイズ

目的
反復
運動量
判断
成功・失敗がわかる



MFA

ねらい

コーチング

クオリティーの追求
デモンストレーション
アニメーション



MFA

ねらい

● WORLD STANDARD

日本国内のみならず世界を目指す



活動報告

- 東部交流戦（第3土曜日、9：00～愛鷹運動公園、富士川緑地）
 - 4月21日 第1試合 伊豆TC1 (0-0, 1-0) 0三島TC 第2試合 三島TC0 (0-3, 0-0) 3沼津TC 第3試合 三島TC2 (0-1, 2-0) 1駿東TC
 - 5月19日 第1試合 三島TC0 (0-1, 0-1) 2富士TC 第2試合 三島TC0 (0-0, 0-0) 0伊豆TC 第3試合 三島TC0 (0-3, 0-2) 5富士宮TC
- ろうきん杯第7回静岡県U-12トレセン・8人制サッカー大会（9月15～16日、9:00～エコパ多目的広場）
 - 9月15日 1次リーグ 第1試合 三島TC1 (0-2, 1-0, 0-2) 4浜松西TC 第2試合 焼津TC4 (2-1, 0-0, 2-0) 1三島TC
 - 9月16日 フレンドリーマッチ 第1試合 三島TC1 (1-0, 0-2) 2富士宮TC 第2試合 島田TC4 (2-1, 2-1) 2三島TC

活動報告

- 第33回茅ヶ崎・三島定期戦（10月14日、9：00～三島市南二日町広場）
- 10月14日 第1試合（フレンドリーマッチ） 三島TC1 (1-1, 0-1) 2茅ヶ崎TC 第2試合（対抗戦） 三島TC1 (1-0, 0-0) 0茅ヶ崎TC 第3試合（フレンドリーマッチ） 三島TC0 (0-0, 0-0) 0茅ヶ崎TC



成 果

- A級かつ2級取得者による技術と審判の側面から導き出された専門的トレーニング（個人戦術→グループ戦術）
- 個々のボトムアップ（新規メンバーが継続選手を凌駕）
- On the PitchでのThinking Football（シリアU-16代表テクニカルとしてイラン国際ユース大会帯同時の経験から選手を誘う）
- 東部トレセンに4名（FP3名、GK1名）参加

進路

- J下部組織、街クラブ11名（FC VERDURE三島7名、エスパルスサッカースクール駿東2名、リベルダージ駿東2名）
- 中体連23名（加藤学園暁秀1名、静岡学園1名、三島北4名、三島南7名、三島北上4名、三島錦田5名、伊豆の国長岡1名）
- FC VERDURE三島、FCアスルクラロ沼津、加藤学園暁秀辞退各1名

課題

- ソフト面での未成熟（Off the Pitchが不徹底）
- ハード面の改善（人工芝グラウンド使用日や開始時間が公務に支障をきたす）
- 学校行事との兼ね合い（公式戦に参加できない）
- 勝負に拘わらないためある程度の結果を残せない←メンバー全員がレギュラー

課題(4種)

- 大会運営の貧弱さ（特に大会時の派遣審判員の水準）
- 指導者の質（県選抜では門外漢の2種指導者がコーチを務め海外遠征へ）
- 手弁当のスタッフ（少年団指導者の高齢化に伴う後継者不足や資金・用具援助の必要性）
- 大会過多による選手の疲弊（U-12, 11, 10等カテゴリー別に細分され、トレセン活動日までもゲームをこなす）

ジュニアユース世代への提案

- トレセンマッチデーの活用によるボトムアップ（東部交流戦不参加や茅ヶ崎定期戦での惨敗←4種と同様に常時参加し、オーガナイズの改善がプルアップにつながる）
- 3種指導者のトレーニング見学・参加←指導指針の共通理解
- 少年団、高校や技術委員会との相互関係←田方TC（U-15）と同様に2種技術委員が常時トレセンを指導する働きかけもあるが・・・←選手の青田買いにつながる恐れ